

2009. 10. 25 聖別会

IMMANUEL

インマヌエル
中目黒キリスト教会
聖別会マンスリー



2009年

<アラン・カページ著の「弟子の道」に沿って>

キリストの弟子 (9) 「弟子作りの実行」

テキスト：「彼らは使徒たちの教えを堅く守り、交わりをし、パンを裂き、祈りをしていた。」(使徒 2:42)

A. 弟子作りの準備——御霊の満たし

- ・「弟子を作るように」という宣教大命令と共に、御霊の満たしを祈り求める命令も与えられた(ルカ 24:49、使徒 1:4, 5)。
- ・命令に従って留まっていた使徒達に、御霊が注がれた(使徒 2:1-13)。
その直後に使徒たちによる「弟子作り」が始まった。

B. 福音を宣べ伝えた

- ・ペテロは、主イエスの生涯、みわざ、十字架、復活、昇天、聖霊の注ぎの事実を力強く伝えた。
- ・ペテロは人々を悔い改めと信仰に導いた(2:28)。
- ・信じたものは、バプテスマによって、公に信仰を告白した(2:41)。

C. 信じたものは、訓練を受けた

- 使徒たちは、新しい弟子を訓練した(2:42)。
- ・教えにおける訓練：旧約聖書、イエスの教えと生涯、使徒たち自身の教えに基づいて。
- ・祈りにおける訓練：神殿における公的祈り、グループでの祈り、個人的祈りにおいて。
- ・礼拝における訓練：聖餐を通してキリストを記念した。公の礼拝を教えと説教と賛美の機会として遵守していた。

- ・ 交わりにおける訓練：みことばと祈りに挟まれた交わり。この交わりは、家での集いとしても継続された(6-12名程度の交わりが基礎になって、初代教会は発展していった)。
- ・ 与えることにおける訓練：欠乏を感じているメンバーに持ち物を分かち合った。
- ・ 訓練の結果：日々仲間が増えた。新しく信仰を持った人々の命が溢れて、他に及んで行った。

おわりに：

イエスが弟子を作られたそのパターンと目的(神に似た品性を持つ信仰者を生み出すという)が弟子達によって継承された。そのパターンの繰り返しによって、神の国は広がっていく。

<テーマソング> 「弟子となし給え」(新聖歌 404)

- ① 弟子となし給え わが主よ わが主よ
 弟子となし給え わが主よ
 心の底より弟子となし給え わが主よ
- ③ きよくなしたまえ わが主よわが主よ
 きよくなしたまえ わが主よ
 心の底よりきよくなしたまえ わが主よ

Lord, I want to be like Jesus, inna my heart, inna my heart, Lord,
 I want to be like Jesus, inna my heart x 3
 Lord, I want to be like Jesus, inna my heart,